

厚生労働省 令和 6 年度 老人保健健康増進等事業 「訪問介護におけるサービス提供の実態に関する調査研究事業」 訪問介護事業所調査 ※ 特に記載が無い場合、2024年9月時点の状況についてご回答ください。 ※ 特に断りがない限り、数値は整数でご回答ください。 ※ 該当する人数が「0人」の場合、「0」とご回答ください。

- ☐ 単一回答の設問です。プルダウンから選択肢を選んで表示させてください。
 - ☒ 複数回答の設問です。あてはまる選択肢について、プルダウンから○を選んで表示させてください。
 - ☐ 数値もしくは自由回答の欄です。セルに直接入力してください。自由回答には文字数の制限はありません。
 - ☐ 回答対象外の設問です。ご回答いただく必要がありません。

I 事業所の基本属性についてご回答ください。

全員ご回答ください。

問1 介護事業所名について教えてください。（1つ選択）

回答欄

問2 貴事業所の事業開始年月を教えてください。

回答欄	年	回答欄	月

問3 貴事業所の所在地を教えてください。（都道府県）

回答欄

問4 貴事業所の所在地を教えてください。（市区町村）

回答欄

問5 貴事業所の地域区分を教えてください。

級地（1級地～7級地）

問6 貴事業所が立地する地区の種類（国による地域指定種類別）について、該当するものを教えてください。（あてはまるものすべて選択）

(該当するものが不明な場合には、「わからない」を選択してください。)

[illegible]

問7 次のうち、実際に加算算定しているものを教えてください。（あてはまるものすべて選択）

- 1 特別地域加算
- 2 中山間地域等における小規模事業所加算
- 3 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算
- 4 上記の加算を算定していない

回答欄

問8 次のうち、実際に加算算定しているものを教えてください。（あてはまるものすべて選択）

- 1 特定事業所加算（Ⅰ）
- 2 特定事業所加算（Ⅱ）
- 3 特定事業所加算（Ⅲ）
- 4 特定事業所加算（Ⅳ）
- 5 特定事業所加算（Ⅴ）
- 6 介護職員等処遇改善加算（Ⅰ）
- 7 介護職員等処遇改善加算（Ⅱ）
- 8 介護職員等処遇改善加算（Ⅲ）
- 9 介護職員等処遇改善加算（Ⅳ）
- 10 介護職員等処遇改善加算（Ⅴ）
- 11 上記のうち算定している加算はない

回答欄

問9 貴事業所が所属する法人全体の介護事業従事者数（非常勤を含む）について教えてください。（１つ選択）

- 1 5人未満
- 2 5～9人
- 3 10～19人
- 4 20～49人
- 5 50～99人
- 6 100～299人
- 7 300～499人
- 8 500～999人
- 9 1000人以上
- 10 わからない

問10 貴事業所が所属する法人が運営している、訪問介護事業所数を教えてください。

- 1 1事業所
- 2 2～3事業所
- 3 4～9事業所
- 4 10～19事業所
- 5 20事業所以上
- 6 わからない

回答欄

問11 貴事業所と併設、あるいは、隣接敷地にある介護保険サービス・その他高齢者福祉サービス等の事業所を教えてください。（自法人・同法人グループ）

- 1 訪問入浴介護
- 2 訪問看護
- 3 訪問リハビリテーション
- 4 通所介護
- 5 通所リハビリテーション
- 6 短期入所生活介護
- 7 短期入所療養介護
- 8 特定施設入居者生活介護
- 9 福祉用具貸与、特定福祉用具販売、住宅改修のいずれか
- 10 居宅介護支援
- 11 地域密着型通所介護
- 12 小規模多機能型居宅介護
- 13 看護小規模多機能型居宅介護
- 14 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- 15 夜間対応型訪問介護
- 16 認知症対応型通所介護
- 17 認知症対応型共同生活介護
- 18 地域密着型特定施設入居者生活介護
- 19 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護
- 20 介護老人福祉施設
- 21 介護老人保健施設
- 22 介護医療院
- 23 総合事業（訪問型サービス・旧介護予防訪問介護相当）
- 24 総合事業（訪問型サービス・旧介護予防訪問介護相当以外）
- 25 総合事業（通所型サービス・旧介護予防通所介護相当）
- 26 総合事業（通所型サービス・旧介護予防通所介護相当以外）
- 27 総合事業（その他の生活支援サービス）
- 28 病院
- 29 有床診療所
- 30 無床診療所
- 31 サービス付き高齢者向け住宅
- 32 有料老人ホーム
- 33 養護老人ホーム
- 34 軽費老人ホーム（ケアハウスA、Bなど）
- 35 地域包括支援センター
- 36 障害者総合支援法に基づく居宅介護サービス
- 37 障害者総合支援法に基づく居宅介護サービス以外の障害福祉サービス
- 38 その他
- 39 該当なし

[illegible]

問12 2024年9月における貴事業所の職員数を教えてください。

（訪問介護サービスに従事する人員の実数をご回答ください。また、該当する人員が不在の場合は、「0」とご入力ください。

要支援の方への訪問介護のみに従事職員は含みません）

※本調査では、「常勤」とは雇用形態に関わらず貴事業所で定めた1週間の勤務時間（所定労働時間）に勤務している方、「非常勤」とは雇用形態に関わらず貴事業所で定めた1週間の勤務時間（所定労働時間）に勤務していない方を指します。

※常勤換算数の算出方法：「職員の1週間の契約上の労働時間÷貴事業所の1週間の所定労働時間」にて算出し、小数点以下を四捨五入して整数とします。

管理者	
12.1.1 常勤（実人数）	人
12.1.2 非常勤（実人数）	人
12.1.3 常勤換算	人（小数点以下第2位を四捨五入）

サービス提供責任者	
12.2.1 常勤（実人数）	人
12.2.2 非常勤（実人数）	人
12.2.3 常勤換算	人（小数点以下第2位を四捨五入）

介護支援専門員	
12.3.1 常勤（実人数）	人
12.3.2 非常勤（実人数）	人
12.3.3 常勤換算	人（小数点以下第2位を四捨五入）

その他職員	
12.4.1 常勤（実人数）	人
12.4.2 非常勤（実人数）	人
12.4.3 常勤換算	人（小数点以下第2位を四捨五入）

問13 専任の事務職員はいますか。（1つ選択）

1	いる	回答欄
2	いない	

問14 2024年9月における貴事業所の職員の保有資格を教えてください。
(複数資格を持つ人は重複してカウントしてご回答ください。)
(該当する職員が「0人」の場合は、「0」とご回答ください。)

- 14.1 認定介護福祉士
- 14.2 介護福祉士
- 14.3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）
- 14.4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）
- 14.5 生活援助従事者研修
- 14.6 介護支援専門員
- 14.7 看護師・准看護師

回答欄

人
人
人
人
人
人
人

Ⅱ サービスの提供状況について

問15 2024年9月における貴事業所の利用者数全体に占める居住場所別の利用者数の割合をパーセント単位で整数でお答えください。
(該当する居住場所が「0%」の場合は、「0」とご回答ください。)

- 15.1 戸建て
- 15.2 集合住宅
- 15.3 有料老人ホーム
- 15.4 ケアハウス
- 15.5 軽費老人ホーム
- 15.6 養護老人ホーム
- 15.7 サービス付き高齢者向け住宅
- 15.8 その他
- 15.9 合計（自動計算）

回答欄
0

%
%
%
%
%
%
%
%
%

問16 利用者宅への移動時間で一番長かかる時間を教えてください。(分単位)

- 1 15分未満
- 2 15分以上30分未満
- 3 30分以上45分未満
- 4 45分以上60分未満
- 5 60分以上

回答欄

問17 貴事業所の2024年9月の延べ訪問回数について教えてください。
(「0回」の場合は、「0」とご回答ください。)

- 17.1 身体介護のみ
- 17.2 生活援助のみ
- 17.3 両方のサービス：身体介護に引続き生活援助を行うサービスを提供

回答欄

回
回
回

問18 貴事業所の訪問1回あたりのサービス提供の平均時間（身体介護、生活援助については利用者宅への移動時間を含まない）について要介護度別に教えてください。
（該当するサービス提供が「0分」の場合は、「0」とご回答ください。）

要介護1

- 18.1.1 平均的なサービス提供時間
- 18.1.2 身体介護中心
- 18.1.3 生活援助中心
- 18.1.4 両方のサービスを提供
- 18.1.5 通院等乗降介助

回答欄

要介護2

- 18.2.1 平均的なサービス提供時間
- 18.2.2 身体介護中心
- 18.2.3 生活援助中心
- 18.2.4 両方のサービスを提供
- 18.2.5 通院等乗降介助

回答欄

要介護3

- 18.3.1 平均的なサービス提供時間
- 18.3.2 身体介護中心
- 18.3.3 生活援助中心
- 18.3.4 両方のサービスを提供
- 18.3.5 通院等乗降介助

回答欄

要介護4

- 18.4.1 平均的なサービス提供時間
- 18.4.2 身体介護中心
- 18.4.3 生活援助中心
- 18.4.4 両方のサービスを提供
- 18.4.5 通院等乗降介助

回答欄

要介護5

- 18.5.1 平均的なサービス提供時間
- 18.5.2 身体介護中心
- 18.5.3 生活援助中心
- 18.5.4 両方のサービスを提供
- 18.5.5 通院等乗降介助

回答欄

問19 貴事業所の2024年9月のサービス別の利用者数を実人数で要介護度別に教えてください。
（該当する利用者が「0人」の場合は、「0」とご回答ください。）

要介護1

- 19.1.1 利用者合計数（自動計算）
- 19.1.2 身体介護のみ提供
- 19.1.3 生活援助のみ提供
- 19.1.4 両方のサービスを提供
- 19.1.5 通院等乗降介助

回答欄
0

要介護2

- 19.2.1 利用者合計数（自動計算）
- 19.2.2 身体介護のみ提供
- 19.2.3 生活援助のみ提供
- 19.2.4 両方のサービスを提供
- 19.2.5 通院等乗降介助

回答欄
0

要介護3

- 19.3.1 利用者合計数（自動計算）
- 19.3.2 身体介護のみ提供
- 19.3.3 生活援助のみ提供
- 19.3.4 両方のサービスを提供
- 19.3.5 通院等乗降介助

回答欄
0

要介護4

- 19.4.1 利用者合計数（自動計算）
- 19.4.2 身体介護のみ提供
- 19.4.3 生活援助のみ提供
- 19.4.4 両方のサービスを提供
- 19.4.5 通院等乗降介助

回答欄
0

要介護5

- 19.5.1 利用者合計数（自動計算）
- 19.5.2 身体介護のみ提供
- 19.5.3 生活援助のみ提供
- 19.5.4 両方のサービスを提供
- 19.5.5 通院等乗降介助

回答欄
0

問20 貴事業所が令和6年9月1日～7日の1週間に行った全ての訪問を対象として、利用者数を延人数で教えてください。
(1日に1人の利用者を複数回訪問する場合には、重複してカウントしてください。)
(該当する利用者が「0人」の場合は、「0」とご回答ください。)

20.1	朝6時～9時	<table><tr><td>回答欄</td></tr><tr><td></td></tr></table>	回答欄		人
回答欄					
20.2	9時～12時	<table><tr><td></td></tr></table>		人	
20.3	12時～15時	<table><tr><td></td></tr></table>		人	
20.4	15時～18時	<table><tr><td></td></tr></table>		人	
20.5	18時～22時	<table><tr><td></td></tr></table>		人	
20.6	22時～朝6時	<table><tr><td></td></tr></table>		人	

問21 利用者の日常生活自立度について把握に努めていますか。（1つ選択）

1	はい	<table><tr><td>回答欄</td></tr><tr><td></td></tr></table>	回答欄	
回答欄				
2	いいえ	<table><tr><td></td></tr></table>		

問22 【問21 利用者の日常生活自立度について把握に努めていますか。で、「はい」と回答した事業所にお伺いします。】
貴事業所の2024年9月の利用者数について認知症高齢者の日常生活自立度別に把握している範囲で教えてください。
わからない場合は、判明している人数分（任意回答）をご回答ください。
（該当する利用者が「0人」の場合は、「0」とご回答ください。）

日常生活自立度Ⅰ

- 22.1.1 利用者合計数（自動計算）
- 22.1.2 要介護 1
- 22.1.3 要介護 2
- 22.1.4 要介護 3
- 22.1.5 要介護 4
- 22.1.6 要介護 5

回答欄
0

人
人
人
人
人
人

日常生活自立度Ⅱa

- 22.2.1 利用者合計数（自動計算）
- 22.2.2 要介護 1
- 22.2.3 要介護 2
- 22.2.4 要介護 3
- 22.2.5 要介護 4
- 22.2.6 要介護 5

回答欄
0

人
人
人
人
人
人

日常生活自立度Ⅱb

- 22.3.1 利用者合計数（自動計算）
- 22.3.2 要介護 1
- 22.3.3 要介護 2
- 22.3.4 要介護 3
- 22.3.5 要介護 4
- 22.3.6 要介護 5

回答欄
0

人
人
人
人
人
人

日常生活自立度Ⅲa

- 22.4.1 利用者合計数（自動計算）
- 22.4.2 要介護 1
- 22.4.3 要介護 2
- 22.4.4 要介護 3
- 22.4.5 要介護 4
- 22.4.6 要介護 5

回答欄
0

人
人
人
人
人
人

日常生活自立度Ⅲb

- 22.5.1 利用者合計数（自動計算）
- 22.5.2 要介護 1
- 22.5.3 要介護 2
- 22.5.4 要介護 3
- 22.5.5 要介護 4
- 22.5.6 要介護 5

回答欄
0

人
人
人
人
人
人

日常生活自立度Ⅳ

- 22.6.1 利用者合計数（自動計算）
- 22.6.2 要介護 1
- 22.6.3 要介護 2
- 22.6.4 要介護 3
- 22.6.5 要介護 4
- 22.6.6 要介護 5

回答欄
0

人
人
人
人
人
人

日常生活自立度M

- 22.7.1 利用者合計数（自動計算）
- 22.7.2 要介護 1
- 22.7.3 要介護 2
- 22.7.4 要介護 3
- 22.7.5 要介護 4
- 22.7.6 要介護 5

回答欄
0

人
人
人
人
人
人

分からない（判定していない）

- 22.8.1 利用者合計数（自動計算）
- 22.8.2 要介護 1
- 22.8.3 要介護 2
- 22.8.4 要介護 3
- 22.8.5 要介護 4
- 22.8.6 要介護 5

回答欄
0

人
人
人
人
人
人

問23 貴事業所の2024年9月における医療的ケアの必要性がある利用者数について把握している範囲で教えてください。1人の利用者に複数の疾患がある場合は、重複して回答してください。
また、わからない場合は、判明している人数分をご回答ください。
(該当する利用者が「0人」の場合は、「0」とご回答ください。)

23.1	喀痰(かくたん)吸引を実施している状態	回答欄	人
23.2	経鼻胃管や胃瘻(ろう)等の経腸栄養が行われている状態		人
23.3	呼吸障害等により人工呼吸器を使用している状態		人
23.4	中心静脈注射を実施している状態		人
23.5	人工腎臓を実施している状態		人
23.6	重篤な心機能障害、呼吸障害等により常時モニター測定を実施している状態		人
23.7	人工膀胱又は人工肛門の処置を実施している状態		人
23.8	褥瘡に対する治療を実施している状態		人
23.9	気管切開が行われている状態		人
23.10	留置カテーテルを使用している状態		人
23.11	インスリン注射を実施している状態		人
23.12	わからない・不明		人

問24 医療的ケアの必要性がある利用者から、該当する疾病に関する医療行為の対応を直近1年で求められたことがありますか。(1 つ選択)

1	ある	回答欄
2	ない	

問25 直近1年でやむを得ない理由や緊急対応により医療行為の対応を求められたことはありますか。(1 つ選択)

1	ある	回答欄
2	ない	

問26 事業所における医療ニーズへの対応に対する意識について教えてください。(あてはまるものすべて選択)

1	研修や訓練を受け、利用者が必要としている医療ニーズに対応したい	回答欄
2	責任の重さや判断の難しさ、業務量増加の負担などから、医療ニーズに対応することは難しい	
3	医療ニーズが少ない、医療機関と連携しているなどの理由で、特に医療ニーズに対応する必要性を感じていない	
4	その他	

問27 過去1年間（2023年10月～2024年9月）において看取りを行った利用者数について教えてください。
(該当する利用者が「0人」の場合は、「0」とご回答ください。)

回答欄

問28 サービス提供責任者の令和6年9月1ヶ月間の従事時間のうち、実際に訪問介護員と同様に訪問サービスに従事した時間の割合について教えてください。

回答欄
約 %

問29 貴事業所の職員数（非正規職員も含む）について、2年前からの変化について教えてください。(1 つ選択)

1	職員数は10%以上増加	回答欄
2	職員数は横ばい（2年前の職員数を基準として、現在±10%未満）	
3	職員数は10%以上減少	

問30 貴事業所の職員の年齢構成について、2年前からの変化について教えてください。(1 つ選択)

1	職員の平均年齢が3歳以上高齢化している	回答欄
2	年齢構成は同様（2年前から現時点までの全職員（常勤・非常勤含む）の平均年齢の変化分は±3歳未満）	
3	職員の平均年齢が3歳以上若年化している	

問31 貴事業所の2023年度の経営状況を教えてください。(1 つ選択)

1	5%以上の黒字	回答欄
2	収支均衡（±5%未満）	
3	5%以上の赤字	

Ⅲ サービス内容の専門性に関する意識

問32.1 貴事業所における、以下のサービス内容ごとに割り当てる訪問介護員の資格、雇用形態、役職、経験年数について教えてください。

尚、複数割り当てる訪問介護員がいる場合は、各サービス内容を実施する頻度が最も高い訪問介護員1名についてご回答ください。

また、割り当てる訪問介護員について、専門性が妥当であるかについてもご回答ください。

サービス提供の有無（それぞれ1つ選択）

32.1.1 サービス内容（排泄）を提供している

- 1 はい
- 2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

- 1 認定介護福祉士
- 2 介護福祉士
- 3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）
- 4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）
- 5 生活援助従事者研修
- 6 介護支援専門員
- 7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（1つ選択）

- 1 常勤
- 2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

- 1 管理者
- 2 サービス提供責任者
- 3 訪問介護職員
- 4 その他
- 具体的に：

回答欄

経験年数（1つ選択）

- 1 1年未満
- 2 1～5年未満
- 3 5～10年未満
- 4 10年～20年未満
- 5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

- 1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い
- 2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。
- 3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い
- 4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

32.1.2 サービス内容（食事介助）を提供している

- 1 はい
- 2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

- 1 認定介護福祉士
- 2 介護福祉士
- 3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）
- 4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）
- 5 生活援助従事者研修
- 6 介護支援専門員
- 7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（1つ選択）

- 1 常勤
- 2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

- 1 管理者
- 2 サービス提供責任者
- 3 訪問介護職員
- 4 その他
- 具体的に：

回答欄

経験年数（1つ選択）

- 1 1年未満
- 2 1～5年未満
- 3 5～10年未満
- 4 10年～20年未満
- 5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

- 1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い
- 2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。
- 3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い
- 4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

32.1.3 サービス内容（清拭・入浴、身体整容）を提供している

- 1 はい
- 2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

- 1 認定介護福祉士
- 2 介護福祉士
- 3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）
- 4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）
- 5 生活援助従事者研修
- 6 介護支援専門員
- 7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（1つ選択）

- 1 常勤
- 2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

- 1 管理者
- 2 サービス提供責任者
- 3 訪問介護職員
- 4 その他
- 具体的に：

回答欄

経験年数（1つ選択）

- 1 1年未満
- 2 1～5年未満
- 3 5～10年未満
- 4 10年～20年未満
- 5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

- 1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い
- 2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。
- 3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い
- 4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

32.1.4 サービス内容（体位変換、移動・移動介助、外出介助）を提供している

- 1 はい
- 2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

- 1 認定介護福祉士
- 2 介護福祉士
- 3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）
- 4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）
- 5 生活援助従事者研修
- 6 介護支援専門員
- 7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（1つ選択）

- 1 常勤
- 2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

- 1 管理者
- 2 サービス提供責任者
- 3 訪問介護職員
- 4 その他
- 具体的に：

回答欄

経験年数（1つ選択）

- 1 1年未満
- 2 1～5年未満
- 3 5～10年未満
- 4 10年～20年未満
- 5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

- 1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い
- 2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。
- 3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い
- 4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

32.1.5 サービス内容（起床及び就寝介助）を提供している

1 はい

2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

1 認定介護福祉士

2 介護福祉士

3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）

4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）

5 生活援助従事者研修

6 介護支援専門員

7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（1つ選択）

1 常勤

2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

1 管理者

2 サービス提供責任者

3 訪問介護職員

4 その他

具体的に：

経験年数（1つ選択）

1 1年未満

2 1～5年未満

3 5～10年未満

4 10年～20年未満

5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い

2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。

3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い

4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

32.1.6 サービス内容（服薬介助）を提供している

1 はい

2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

1 認定介護福祉士

2 介護福祉士

3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）

4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）

5 生活援助従事者研修

6 介護支援専門員

7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（1つ選択）

1 常勤

2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

1 管理者

2 サービス提供責任者

3 訪問介護職員

4 その他

具体的に：

経験年数（1つ選択）

1 1年未満

2 1～5年未満

3 5～10年未満

4 10年～20年未満

5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い

2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。

3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い

4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

32.1.7 サービス内容（自立生活支援・重度化防止のための見守りの援助（自立支援、ADL・IADL・QOL向上の観点から安全を確保しつつ
常時介助できる状態で行う見守り等）を提供している

1 はい

2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

1 認定介護福祉士

2 介護福祉士

3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）

4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）

5 生活援助従事者研修

6 介護支援専門員

7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（1つ選択）

1 常勤

2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

1 管理者

2 サービス提供責任者

3 訪問介護職員

4 その他

具体的に：

経験年数（1つ選択）

1 1年未満

2 1～5年未満

3 5～10年未満

4 10年～20年未満

5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い

2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。

3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い

4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

32.1.8 サービス内容（掃除）を提供している

1 はい

2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

1 認定介護福祉士

2 介護福祉士

3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）

4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）

5 生活援助従事者研修

6 介護支援専門員

7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（1つ選択）

1 常勤

2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

1 管理者

2 サービス提供責任者

3 訪問介護職員

4 その他

具体的に：

経験年数（1つ選択）

1 1年未満

2 1～5年未満

3 5～10年未満

4 10年～20年未満

5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い

2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。

3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い

4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

32.1.9 サービス内容（洗濯）を提供している

- 1 はい
- 2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

- 1 認定介護福祉士
- 2 介護福祉士
- 3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）
- 4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）
- 5 生活援助従事者研修
- 6 介護支援専門員
- 7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（1つ選択）

- 1 常勤
- 2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

- 1 管理者
- 2 サービス提供責任者
- 3 訪問介護職員
- 4 その他

回答欄

具体的に：

経験年数（1つ選択）

- 1 1年未満
- 2 1～5年未満
- 3 5～10年未満
- 4 10年～20年未満
- 5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

- 1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い
- 2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。
- 3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い
- 4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

32.1.10 サービス内容（ベッドメイク）を提供している

- 1 はい
- 2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

- 1 認定介護福祉士
- 2 介護福祉士
- 3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）
- 4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）
- 5 生活援助従事者研修
- 6 介護支援専門員
- 7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（1つ選択）

- 1 常勤
- 2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

- 1 管理者
- 2 サービス提供責任者
- 3 訪問介護職員
- 4 その他

回答欄

具体的に：

経験年数（1つ選択）

- 1 1年未満
- 2 1～5年未満
- 3 5～10年未満
- 4 10年～20年未満
- 5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

- 1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い
- 2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。
- 3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い
- 4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

32.1.11 サービス内容（衣類の整理・被服の補修）を提供している

1 はい

2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

1 認定介護福祉士

2 介護福祉士

3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）

4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）

5 生活援助従事者研修

6 介護支援専門員

7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（1つ選択）

1 常勤

2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

1 管理者

2 サービス提供責任者

3 訪問介護職員

4 その他

具体的に：

経験年数（1つ選択）

1 1年未満

2 1～5年未満

3 5～10年未満

4 10年～20年未満

5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い

2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。

3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い

4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

32.1.12 サービス内容（一般的な調理、配下膳）を提供している

1 はい

2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

1 認定介護福祉士

2 介護福祉士

3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）

4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）

5 生活援助従事者研修

6 介護支援専門員

7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（1つ選択）

1 常勤

2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

1 管理者

2 サービス提供責任者

3 訪問介護職員

4 その他

具体的に：

経験年数（1つ選択）

1 1年未満

2 1～5年未満

3 5～10年未満

4 10年～20年未満

5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い

2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。

3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い

4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

32.1.13 サービス内容（買い物・薬の受け取り）を提供している

1 はい

2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

1 認定介護福祉士

2 介護福祉士

3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）

4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）

5 生活援助従事者研修

6 介護支援専門員

7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（1つ選択）

1 常勤

2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

1 管理者

2 サービス提供責任者

3 訪問介護職員

4 その他

具体的に：

経験年数（1つ選択）

1 1年未満

2 1～5年未満

3 5～10年未満

4 10年～20年未満

5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い

2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。

3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い

4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

32.1.14 サービス内容（その他）を提供している

1 はい

2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

1 認定介護福祉士

2 介護福祉士

3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）

4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）

5 生活援助従事者研修

6 介護支援専門員

7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（1つ選択）

1 常勤

2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

1 管理者

2 サービス提供責任者

3 訪問介護職員

4 その他

具体的に：

経験年数（1つ選択）

1 1年未満

2 1～5年未満

3 5～10年未満

4 10年～20年未満

5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い

2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。

3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い

4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

32.1.15 サービス内容（通院等乗降介助）を提供している

- 1 はい
- 2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

- 1 認定介護福祉士
- 2 介護福祉士
- 3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）
- 4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）
- 5 生活援助従事者研修
- 6 介護支援専門員
- 7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（1つ選択）

- 1 常勤
- 2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

- 1 管理者
- 2 サービス提供責任者
- 3 訪問介護職員
- 4 その他

回答欄

具体的に：

経験年数（1つ選択）

- 1 1年未満
- 2 1～5年未満
- 3 5～10年未満
- 4 10年～20年未満
- 5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

- 1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い
- 2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。
- 3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い
- 4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

問32.2 貴事業所における、以下のサービス内容ごとに割り当てる訪問介護員の資格、雇用形態、役職、経験年数について教えてください。

例えば、排泄介助を割り当てる訪問介護員が2名いる場合、その2名の資格がそれぞれ2級、1級の場合には、資格の回答欄において、2級と1級の2つの選択肢を選択してください。

尚、1人の職員が「A 認定介護福祉士」「B 介護福祉士」「C 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）」「D 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）」の4つの資格のうち、複数の資格を保有している場合には、ABCDの順で最も順位の高い資格を想定してお答えください。

また、割り当てる訪問介護員について、専門性が妥当であるかについてもご回答ください。

サービス提供の有無（それぞれ1つ選択）

32.2.1 看取りの利用者にサービスを提供している

1 はい

2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

1 認定介護福祉士

2 介護福祉士

3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）

4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）

5 生活援助従事者研修

6 介護支援専門員

7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（あてはまるものすべて選択）

1 常勤

2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

1 管理者

2 サービス提供責任者

3 訪問介護職員

4 その他

回答欄

具体的に：

経験年数（あてはまるものすべて選択）

1 1年未満

2 1～5年未満

3 5～10年未満

4 10年～20年未満

5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い

2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。

3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い

4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

32.2.2 喀痰吸引を提供している

- 1 はい
- 2 いいえ

回答欄

資格（あてはまるものすべて選択）

- 1 認定介護福祉士
- 2 介護福祉士
- 3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）
- 4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）
- 5 生活援助従事者研修
- 6 介護支援専門員
- 7 看護師・准看護師

回答欄

雇用形態（あてはまるものすべて選択）

- 1 常勤
- 2 非常勤

回答欄

役職（あてはまるものすべて選択）

- 1 管理者
- 2 サービス提供責任者
- 3 訪問介護職員
- 4 その他

回答欄

具体的に：

経験年数（あてはまるものすべて選択）

- 1 1年未満
- 2 1～5年未満
- 3 5～10年未満
- 4 10年～20年未満
- 5 20年以上

回答欄

割り当てる訪問介護員の専門性が妥当かどうかについてお答えください。（1つ選択）

- 1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当させたい訪問介護員が多い
- 2 訪問介護員の割り当ては、妥当である。
- 3 専門性が不足している訪問介護員に担当してもらっており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい利用者が多い
- 4 身体的な負荷の少ないサービスであるため、高齢の職員等、体力が少ない訪問介護員を割り当てている利用者が多い

回答欄

問33 訪問介護の業務において専門性を感じる部分についてお答えください。

IV 家族同居のある場合の生活援助サービスの提供に関する意識

問34 家族同居のある場合の生活援助サービスの提供は、条件によって提供できる場合と提供できない場合が異なることをご存じでしたか。（1つ選択）

- 1 はい
- 2 いいえ

回答欄

問35 家族同居のある場合の生活援助サービスの提供を依頼された際に、家族同居であるという理由だけで断ったことはありますか。（1つ選択）

- 1 はい
- 2 いいえ

回答欄

V インタビューについて

問36 インタビュー調査への協力の可否について教えてください。（1つ選択）

- 1 協力できる
- 2 協力できない

回答欄

問37 インタビュー調査への協力の可否について教えてください。（1つ選択）

問38 インタビュー調査の調整にかかるご連絡先をご入力ください。

38.1

部署名 :

38.2

電話番号 :

※ハイフン(-)なしで入力してください。
※固定電話の場合市外局番からご入力ください。

38.3

メールアドレス :

38.4

担当者様名 :

本回答欄は以上で終了です。